

平成30年度行政評価 事務事業評価シート(平成29年度実績)

事務事業コード	040202020	予算コード	01009400	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B	
事務事業名	自転車等駐車場運営事業			正規職員数	1.55	国庫支出金	有効性	平成29年度より指定管理者制に移行した。		
担当課	道路公園課			嘱託職員数	0	府支出金	A			
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数	0.08	市債	効率性			C
	■条例・規則			歳出(千円)		その他 579,807	妥当性			A
	泉佐野市自転車等駐車場の設置及び使用に関する条例 同条例施行規則			人件費総額	12,819	一般財源 -5,979	受益者負担			A
						減価償却費 0				
						事業費 561,009				
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	573,828	緊急性	A	事務事業実施内容		
実施手法	全部委託			市民1人当たりコスト(円)	5,703			現鶴原第2駐輪場が老朽化のため、南海鶴原駅海側に新鶴原第2駐輪場を移転する。平成28年4月オープン。		
対象	活動指標			H29実績		公的関与	C			
不特定の市民	対象数			市営自転車置場設置数	9.0	実施主体・委託化	C			
自転車・原動機付自転車利用者				市営自転車置場設置数		他の事務事業との関連	C			
事業の内容	市営自転車置場収容台数			6,239.0		成果指標	H29実績	透明性	B	
市内6駅9箇所市営自転車置場を設置し、民間業者に委託して自転車置場の運営を行い、自転車等利用者の利便及び交通の安全と円滑化を図る。	自転車・原付 1日利用台数(台)			350.0		自転車・原付 月極利用1日当たり台数(台)	3,663.0	財政健全化計画	該当なし	
	自転車置場利用率(%)			64.0		自転車置場利用稼働率(%)	64.0	財政健全化の取組	該当なし	
	撤去自転車台数(台)			425.0		コスト指標	H29実績	改革改善プラン達成度	該当なし	
	1日当たり自転車置場運営に係るコスト(円)			318,291.0		1日当たり自転車置場売上(円)	344,286.0			
	1日当たり自転車置場売上(円)			344,286.0						
事業の目的	良好な都市環境の確保と交通の円滑化を図るため、駅周辺の自転車等利用者の駐車場を設置、運営・管理を行い、自転車等の放置を徹底的に防止する。									